

取扱説明書

お手入れ方法

いつまでも美しくご使用していただくために、ご使用の度にお手入れを行ってください。

(1) お手入れのときのご注意

必ず柔らかい布又はスポンジをご使用ください。

キズが付く恐れがあります。

シンナー・ベンジン等の溶剤や、ミガキ粉・アルカリ性・酸性の洗剤等は使用しないでください。

変色やキズが付く恐れがあります。

(2) お手入れのしかた

水を含ませた柔らかい布で汚れを落とし、乾いた柔らかい布で水分を拭き取ります。

汚れは、水またはぬるま湯に浸した柔らかい布に中性洗剤をつけて落とし、水を含ませた柔らかい布で洗剤を拭き取り、乾いた柔らかい布で水分を拭き取ります。

サニタリー等にご使用の場合は、水洗いのみのお手入れで美しさを維持できます。

※目地材、シーリング材は傷をつけたりしないように注意してください。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

■弊社および弊社関係会社（以下「弊社」）は、お客様よりお知らせいただきましたお客様の氏名・住所等の個人情報（以下「個人情報」）を下記の通りお取扱いたします。

1. 弊社は、お客様の個人情報を弊社製品のご相談への対応や修理およびその確認等に利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
なお、修理やその確認業務を弊社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、弊社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
2. 弊社は、お客様の個人情報を適切に管理します。
3. お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

アフターサービスについて

■この取扱説明書をよくお読みの上、再度点検していただき、異常のあるとき、又はお気づきの点がございましたら、取付・設置店、販売店、又はトーヨーキッチンカスタマーサービスにお問い合わせください。

ご連絡して頂きたい内容

・ ご氏名 ・ ご住所 ・ お電話番号 ・ お買い上げ日 ・ 異常の内容 ・ 品番

■製品の保証期間はご購入後、取扱説明書に従って正常な使用状態において1年間です。
ただし、本品質保証はご家庭で使用した場合にのみ適用します。

取付・設置説明書

取付・設置を行うにあたって

- 取付・設置は専門のタイル取付・設置業者に依頼してください。
- 取付・設置期間はタイル貼りに半日、乾燥に一晩必要です。
- 製品によっては色合い、寸法、形状にばらつきがあります。
- 角が小さく欠けたり、表面が窪んだものがありますが、不良品ではありません。

取付・設置上の注意

- 表・裏がわかりにくい製品があります。取付・設置の前によくご確認ください。
 - ・紙貼りまたはフィルム貼り製品は、紙またはフィルムが貼ってある面が表です。
 - ・ネット貼り製品は、ネットが貼ってある面が裏です。
- モザイクが紙またはフィルム、ネットから剥がれている場合があります。その際は紛失に注意し、元の位置に接着してください。
- 木質下地の場合、取付・設置前にアク止め処理を行ってください。
- タイルの切断面は危険ですので、カットの出ないようなおさまりで割り付けしてください。
(例：目地幅で調整する方法等)
どうしても切断が必要な場合は、タイル用喰い切りで切断してください。
切断面は砥石でよく研磨し、けがをしないように十分注意してください。
- 必ず接着剤で取付・設置を行ってください。
- 淡色系、透過系製品は下地や接着剤のクシ目が透けて見えることがあります。
白色または乳白色の接着剤を使用し、平面になるようにしてください。
- 不陸が無いことを確認してください。
- 出入口、隅部の割付け等は、施工管理者と協議、対策をしてください。
- 振り付けはしっかりと押し付け、たたき板などで目地部に接着剤が盛り上がるまでたたき押ししてください。
たたきが少ないと剥がれの原因となります。特にシートタイルでは注意して敷設してください。
- 目地材を詰め込み後は、使用する目地材の説明書に従って、タイル表面を速やかに拭き取ってください。
タイル表面に目地材が残っていると取れない場合があります。
- 酸性の洗剤、クレンザーは使用しないでください。

取付・設置前の準備

■接着剤／目地材 推奨品

- 接着剤 ① 日本化成株式会社「N S弾ボンド」
 ② エポキシ系接着剤（屋内使用限定） タイルメント「EPS-20ソフト」
 ③ 変成シリコン系接着剤 タイルメント「ME-01」
 ④ 変成シリコン系接着剤（屋内使用限定） タイルメント「インテリアフレックス」
 ※ 白色または乳白色の接着剤をご使用ください。
 ⑤ 変成シリコン系シーリング材 防カビタイプ
 ⑥ 変成シリコン・エポキシ系接着剤 タイルメント「フレックスマルチ」

- 目地材 A 日本化成株式会社「N Sメジセメント」
 B エポキシ系目地材
 推奨品：LIXIL「スーパークリーンストロングIII」／LITOKOL「STARLIKE」
 C ダントー株式会社「メジフィット プリネカラー」（内装壁推奨防カビカラー目地材）

			S I C I Sコレクション						
			グリマー、 ウォーターグラス、 ネオグラス、 ファイヤーフライ	コリブリ、 コリブリタイト、 ネオコリブリ、 ミラージュ、 ファイバーズ	アート品及び オーダー品等	ムラノ、イリジウム、 ナチュラル、 ベーシック、プラマ、 アンティグア、 プチフルール、 ダイヤモンド	ストラクチュラ		
設 置 場 所	屋内床	施工面	モルタル・コンクリート	①②／ABC	②／B	敷設不可	①②／ABC	敷設不可	
			石膏ボード	①②／ABC	②／B		①②／ABC		
			鋼板	②③／ABC	②／B		②③／ABC		
			木質系合板・MDF等	②／ABC	②／B		①②／ABC		
	屋内壁	施工面	モルタル・コンクリート	①②④／ABC	②／B	②④／B	①②④／ABC	②④／B	
			石膏ボード	①②④／ABC	②／B	②④／B	①②④／ABC	②④／B	
			鋼板	②③／ABC	②／B	②③／B	②③／ABC	②③／B	
			木質系合板・MDF等	①②／ABC	②／B	②／B	①②④／ABC	②／B	
			ガラス系	紙貼りの透明モザイクのみ敷設可 ⑤	敷設不可				
			A L Cパネル	①②④／ABC	②／B	②④／B	①②④／ABC	②④／B	
	屋外床	施工面	モルタル・コンクリート	敷設不可			①／ABC	敷設不可	
	屋外壁	施工面	モルタル・コンクリート	①／ABC	⑥／B	①⑥／ABC	①⑥／ABC	敷設不可	
			A L Cパネル	敷設不可					
	バスルーム、シャワールーム、トイレ			②③／B	②／B	②③／B	②③／C	敷設不可	

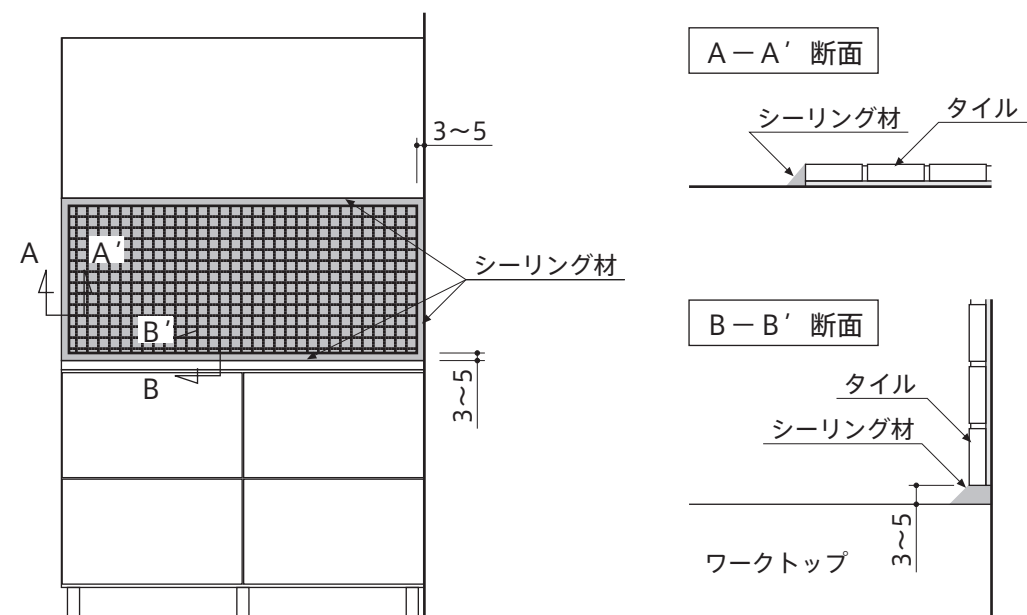
■下地処理は接着剤の施工マニュアルを参照してください。

■コリブリ（アルミやゴールド、プラチナ等の箔とガラスで構成されたタイル）を含むタイルを施工する場合は必ずエポキシ系の接着剤と目地材を使用してください。

※これらの製品を使用しないとタイルに使われている金属箔が腐食しタイルが変色する恐れがあります。

取付・設置方法

- ※タイル貼り付け面にクロス等が貼ってある場合は剥がしてください。(タイルの接着を確実にするため。)
- ・タイルシートを壁面に合わせてカットしてください。タイル間の目地幅は約1.35mmです。
タイルシートはメッシュ上に貼り付けてあります。メッシュからカッターナイフでカットしてください。
- ・タイル単体(□15mm)はカットせず、左右上下のシーリング目地幅で調整してください。
- ・シーリング目地幅は3~5mmが理想ですが、それ以上(~15mm)になる場合は、A-A'断面のようにシーリングを行ってください。
- ・専用のタイル接着剤をヘラ等でタイル貼り付け全面に均等に塗ります。
- ※透明なタイルを貼り付ける場合、接着剤をクシ目で塗布しないでください。
接着剤は左官ゴテ等で平らに引き伸ばして塗布してください。
(クシ目で貼り付けた場合、タイルからクシ目が透けて見えることがあります。)
- ・タイルは左右のシーリング目地幅が均等になるように貼り付けてください。
カウンターとタイルのシーリング目地幅は3~5mmになるように貼り付けてください。
- ・専用のタイル目地材をタイルの目地に詰め込むように塗ります。
- ※タイル表面の余分な目地材は速やかに拭き取ってください。
(タイル表面に目地材が残っていると取れない場合があります。)
- ・タイル外周の目地はシーリングガンにてシーリングを行います。
タイル端の木口が見える場合は、A-A'断面のようにシーリングを行ってください。



取付・設置方法

【S I C I S パネルシステムの場合】

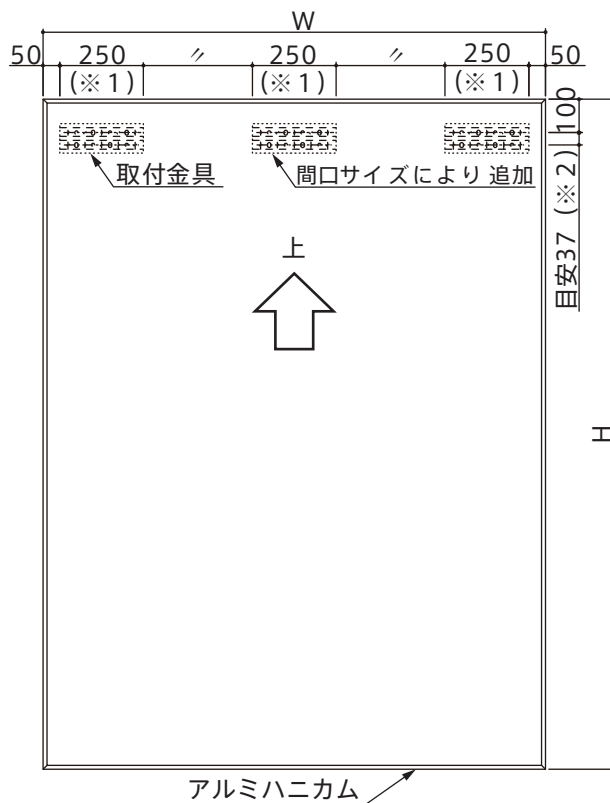
設置前の確認

- ・ S I C I S パネルシステムを設置する際は、取付位置の上下左右に設置作業スペースがあることを確認してください。
- ・ 設置位置の壁背面に、取付金具が固定できる厚みの横桟（木下地 30×150程度）があることを確認してください。（取付断面図参照）
- ・ 取付金具は、パネル側と壁面側で取付向きが異なります。取付向きを確認して取付けてください。
- ・ 取付金具を固定するネジ及び座金は、パネル側、壁面側ともにサイズと本数を確認して施工者側にて別途用意（※）してください。
- ・ パネル側の取付金具の固定は、手動による締め付けでしてください。

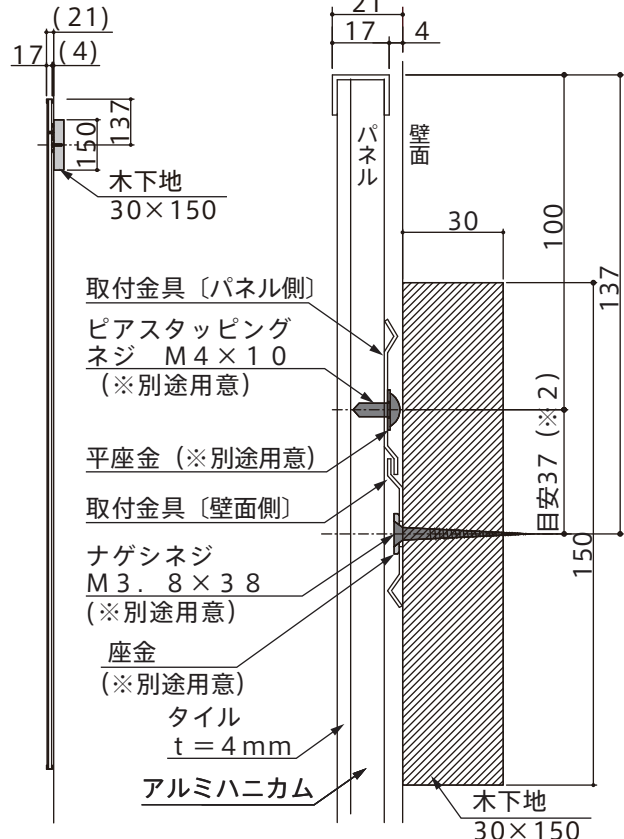
取付・設置方法

- ・ パネル裏面に、かみ合わせ部分を下向きにして取付金具を取付けます。（取付断面図参照）
取付金具は、パネル両端より 50 mm 入った位置に取付金具の端を、上部から 100 mm の位置にネジ取付位置を合わせて、平座金を通したピアスタッピングネジ M4×10 で手締めで固定します。
- ・ パネル取付金具を 3 個以上取り付ける場合は、左右の取付金具の間に、上部のレベルを合わせて、間隔を均等にして固定します。
- ※取付金具の数量及び幅は、パネルの大きさにより異なる場合があります。また取付金具 1 枚当たりの固定ネジの本数も異なる場合があるため、実際に同梱された取付金具を確認して別途用意してください。
- ※ネジの締め具合は平座金の枚数で調整してください。
- ・ 壁面側に、かみ合わせ部分を上向きにして取付金具を取付けます。（取付断面図参照）
取付金具は、ネジ取付位置が横桟縦中央付近になるようにして、パネル裏面の取付金具と同間隔で、上部のレベルを合わせ、座金を通したナゲシネジ M3.8×38 で固定します。
- ※取付金具の数量及び幅は、パネルの大きさにより異なる場合があります。また取付金具 1 枚当たりの固定ネジの本数も異なる場合があるため、実際に同梱された取付金具を確認して別途用意してください。
- ・ 壁面側の取付金具の上方向からパネル側の取付金具を壁面に押し当てて、パネルを下方向へスライドさせて金具同士をしっかりとみ合わせて固定します。
- ※作業終了後、金具同士がかみ合っている事を確認後、パネルの水平垂直のレベルを確認してください。

■パネルシステム施工例正面図



■取付側面図

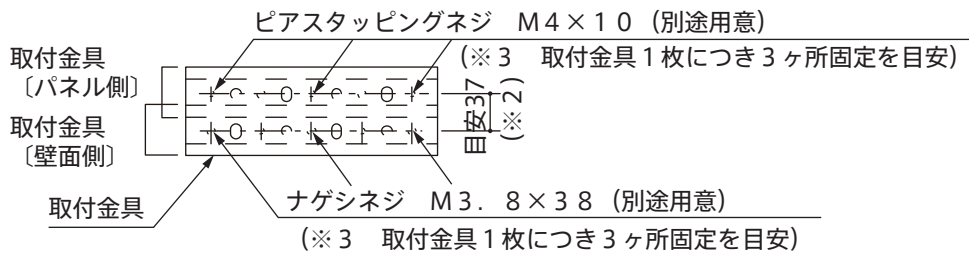


■取付断面図

(※1) 取付金具の幅、数量は、パネルの大きさにより異なります。

(※2) 金物により異なります。

■取付金具のかみ合わせ拡大図（正面図）



(※2) 金物により異なります。

(※3) 取付金具の一枚当たりの固定ネジの数量は、取付金具の長さにより異なります。

トヨーキッチンホームページのオンラインショップ「SHOP TOYO KITCHEN」でオプションパーツをご購入いただけます。詳しくは、store.toyokitchen.co.jpをご覧ください。

トヨーキッチンスタイルカスタマーサービス <https://www.toyokitchen.co.jp/ja/maintenance/>
 トヨーキッチンスタイルカスタマーサービスでは、保証期間内、経過後のメンテナンスやパーツの販売を承ります。

お問い合わせ先

TEL 050-3852-2392 (受付時間 平日9:00~18:00 (※土・日・祝日・夏期・年末年始は除く))

メール tk@toyo1.toyokitchen.co.jp

FAX 0575-23-1262

スマートフォンからでも
 修理/メンテナンスの
 依頼ができます。

アクセスはこちらから →

